

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2017年3月28日[当初、2017年12月6日]まで (2013年2月18日設定)	
運用方針	アジア好配当株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、わが国を除くアジアの株式(預託証券(DR)を含みます。)に投資し、中長期的な値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。マザーファンドの運用にあたっては、Mitsubishi UFJ Investment Services (HK) Limitedからの投資助言を受けることとします。	
主要運用対象	ベビーフンド	アジア好配当株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	わが国を除くアジアの株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

償還報告書 (全体版)

[繰上償還]

三菱UFJ アジア好配当 株式ファンド (毎月分配型)

愛称：アジア・インカム



第47期 (決算日：2017年1月6日)

第48期 (決算日：2017年2月6日)

第49期 (決算日：2017年3月6日)

信託終了日：2017年3月28日



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「三菱UFJ アジア好配当株式ファンド(毎月分配型)」は、約款の規定に基づき、先般ご案内申し上げました予定通り、3月28日に繰り上げて償還させていただきました。ここに謹んで運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL.0120-151034

(9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近28期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) MSCI AC アジア (除く日本) インデックス (円換算ベース)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配	み 金 騰 落	中 率	中 率				
	円 銭	円	%		%	%	%	%	百万円
23期(2015年1月6日)	12,356	0	△ 3.3	12,804	△ 3.7	97.9	—	—	617
24期(2015年2月6日)	12,556	0	1.6	13,079	2.1	98.0	—	—	627
25期(2015年3月6日)	12,744	0	1.5	13,366	2.2	98.1	—	—	637
26期(2015年4月6日)	13,034	0	2.3	13,594	1.7	95.1	—	—	651
27期(2015年5月7日)	13,619	5	4.5	14,235	4.7	97.0	—	—	680
28期(2015年6月8日)	14,104	5	3.6	14,440	1.4	95.1	—	—	705
29期(2015年7月6日)	13,549	5	△ 3.9	13,675	△ 5.3	94.6	—	—	677
30期(2015年8月6日)	12,924	5	△ 4.6	12,972	△ 5.1	94.9	—	—	646
31期(2015年9月7日)	10,675	5	△ 17.4	10,844	△ 16.4	94.4	—	—	533
32期(2015年10月6日)	11,131	5	4.3	11,470	5.8	95.4	—	—	556
33期(2015年11月6日)	11,886	0	6.8	12,326	7.5	95.8	—	—	594
34期(2015年12月7日)	11,615	0	△ 2.3	11,901	△ 3.4	95.8	—	—	580
35期(2016年1月6日)	10,836	0	△ 6.7	11,002	△ 7.6	95.2	—	—	541
36期(2016年2月8日)	10,121	0	△ 6.6	10,245	△ 6.9	95.9	—	—	506
37期(2016年3月7日)	10,364	0	2.4	10,508	2.6	95.8	—	—	518
38期(2016年4月6日)	10,213	0	△ 1.5	10,452	△ 0.5	97.0	—	—	510
39期(2016年5月6日)	9,848	0	△ 3.6	10,051	△ 3.8	96.0	—	—	492
40期(2016年6月6日)	10,047	0	2.0	10,112	0.6	95.2	—	—	502
41期(2016年7月6日)	9,709	0	△ 3.4	9,750	△ 3.6	93.8	—	—	485
42期(2016年8月8日)	10,400	5	7.2	10,411	6.8	97.1	—	—	520
43期(2016年9月6日)	10,771	5	3.6	10,930	5.0	96.3	—	—	538
44期(2016年10月6日)	10,801	0	0.3	11,025	0.9	96.4	—	—	540
45期(2016年11月7日)	10,606	0	△ 1.8	10,591	△ 3.9	95.6	—	—	530
46期(2016年12月6日)	11,406	0	7.5	11,298	6.7	94.8	—	—	570
47期(2017年1月6日)	11,601	0	1.7	11,658	3.2	92.8	—	—	580
48期(2017年2月6日)	11,462	0	△ 1.2	11,780	1.0	—	—	—	573
49期(2017年3月6日)	11,431	0	△ 0.3	12,155	3.2	—	—	—	571
(償還時)	(償還価額)								
50期(2017年3月28日)	11,425.31	—	△ 0.0	12,336	1.5	—	—	—	571

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI AC アジア (除く日本) インデックスとは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除くアジアで構成されています。MSCI AC アジア (除く日本) インデックス (円換算ベース) は、MSCI AC アジア (除く日本) インデックスをもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCI AC アジア (除く日本) インデックスに対する著作権及びその他の知的財産権はすべて MSCI Inc. に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		（ 参 考 指 数 ） MSCI AC アジア （除く日本）インデックス （円換算ベース）		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
第47期	(期首) 2016年12月6日	円 銭 11,406	% —	11,298	% —	% 94.8	% —	% —
	12月末	11,372	△0.3	11,365	0.6	92.7	—	—
	(期末) 2017年1月6日	11,601	1.7	11,658	3.2	92.8	—	—
第48期	(期首) 2017年1月6日	11,601	—	11,658	—	92.8	—	—
	1月末	11,465	△1.2	11,921	2.3	—	—	—
	(期末) 2017年2月6日	11,462	△1.2	11,780	1.0	—	—	—
第49期	(期首) 2017年2月6日	11,462	—	11,780	—	—	—	—
	2月末	11,434	△0.2	12,148	3.1	—	—	—
	(期末) 2017年3月6日	11,431	△0.3	12,155	3.2	—	—	—
第50期	(期首) 2017年3月6日	11,431	—	12,155	—	—	—	—
	(償還時) 2017年3月28日	(償還価額) 11,425.31	△0.0	12,336	1.5	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

設定来の基準価額等の推移について

（第1期～第50期：2013/2/18～2017/3/28）

基準価額の動き

償還価額は設定時に比べ14.9%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。



- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

投資対象国・地域の株式市況が上昇したことおよび投資対象国・地域の通貨が対円で概ね上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

投資環境について

（第1期～第50期：2013/2/18～2017/3/28）

◎海外株式市況

- ・ 設定時から2015年6月末にかけては、米連邦準備制度理事会（FRB）や日本銀行による金融緩和策、中国における投資規制の緩和などを背景に、市況は上昇しました。
- ・ 7月から2016年6月末にかけては、中国経済の先行きに対する不透明感が高まったことや東南アジア諸国の経済成長が減速したことなどを背景に、市況は下落しました。
- ・ 7月から信託終了日までは、中国経済が安定的に推移したことから、市況は上昇しました。
- ・ 為替市況については、投資対象国・地域の通貨は、香港ドル、ニュー台湾ドルなどは上昇した一方で、マレーシアリングgitやインドネシアルピアなどは下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

<三菱UFJ アジア好配当株式ファンド（毎月分配型）>

- ・ アジア好配当株式マザーファンド受益証券を通じて、わが国を除くアジアの株式に投資しました。

<第1作成期（第1期～第4期：設定時～2013年6月6日）>

基準価額は設定時に比べ2.8%の上昇となりました。

<第2作成期（第5期～第10期：2013年6月7日～2013年12月6日）>

基準価額は当作成期首に比べ3.5%の上昇となりました。

<第3作成期（第11期～第16期：2013年12月7日～2014年6月6日）>

基準価額は当作成期首に比べ1.2%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

<第4作成期（第17期～第22期：2014年6月7日～2014年12月8日）>

基準価額は当作成期首に比べ19.0%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

<第5作成期（第23期～第28期：2014年12月9日～2015年6月8日）>

基準価額は当作成期首に比べ10.4%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

<第6作成期（第29期～第34期：2015年6月9日～2015年12月7日）>

基準価額は当作成期首に比べ17.5%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

<第7作成期（第35期～第40期：2015年12月8日～2016年6月6日）>

基準価額は当作成期首に比べ13.5%の下落となりました。

<第8作成期（第41期～第46期：2016年6月7日～2016年12月6日）>

基準価額は当作成期首に比べ13.6%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

<第9作成期（第47期～第50期：2016年12月7日～信託終了日）>
償還価額は当作成期首に比べ0.2%の上昇となりました。

<アジア好配当株式マザーファンド>
償還価額は設定時に比べ22.0%の上昇となりました。

- ・配当利回りが市場平均を上回る銘柄の中から、配当の安定性および成長性、財務の健全性などに基づいて組入銘柄を厳選しました。
- ・組入銘柄数については、50～100銘柄程度組み入れ、組入比率は高水準（90%以上）を維持しました。

<第1作成期（第1期～第4期：設定時～2013年6月6日）>
基準価額は設定時に比べ3.3%の上昇となりました。
・プラス要因となった主な銘柄はBANGKOK AVIATION FUEL-NVDRです。
・マイナス要因となった主な銘柄はAGRICULTURAL BANK OF CHINA-Hです。

<第2作成期（第5期～第10期：2013年6月7日～2013年12月6日）>
基準価額は当作成期首に比べ4.2%の上昇となりました。
・プラス要因となった主な銘柄はSANDS CHINA LTDです。
・マイナス要因となった主な銘柄はTAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACです。

<第3作成期（第11期～第16期：2013年12月7日～2014年6月6日）>
基準価額は当作成期首に比べ2.0%の上昇となりました。
・プラス要因となった主な銘柄はTAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACです。
・マイナス要因となった主な銘柄はTEXHONG TEXTILE GROUP LTDです。

<第4作成期（第17期～第22期：2014年6月7日～2014年12月8日）>
基準価額は当作成期首に比べ19.9%の上昇となりました。
・プラス要因となった主な銘柄はBANK OF CHINA LTD-Hです。
・マイナス要因となった主な銘柄はLITE-ON TECHNOLOGY CORPです。

<第5作成期（第23期～第28期：2014年12月9日～2015年6月8日）>
基準価額は当作成期首に比べ11.2%の上昇となりました。
・プラス要因となった主な銘柄はCHINA CONSTRUCTION BANK-Hです。
・マイナス要因となった主な銘柄はMEDIATEK INCです。

<第6作成期（第29期～第34期：2015年6月9日～2015年12月7日）>
基準価額は当作成期首に比べ16.9%の下落となりました。
・プラス要因となった主な銘柄はHOTA INDUSTRIAL MFG CO LTDです。
・マイナス要因となった主な銘柄はSINMAG EQUIPMENT CORPです。

＜第7作成期（第35期～第40期：2015年12月8日～2016年6月6日）＞

基準価額は当作成期首に比べ12.9%の下落となりました。

- ・プラス要因となった主な銘柄はINNOVALUES LTDです。
- ・マイナス要因となった主な銘柄はDBS GROUP HOLDINGS LTDです。

＜第8作成期（第41期～第46期：2016年6月7日～2016年12月6日）＞

基準価額は当作成期首に比べ14.5%の上昇となりました。

- ・プラス要因となった主な銘柄はTAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURINGです。
- ・マイナス要因となった主な銘柄はKOREA ELECTRIC POWER CORPORATIONです。

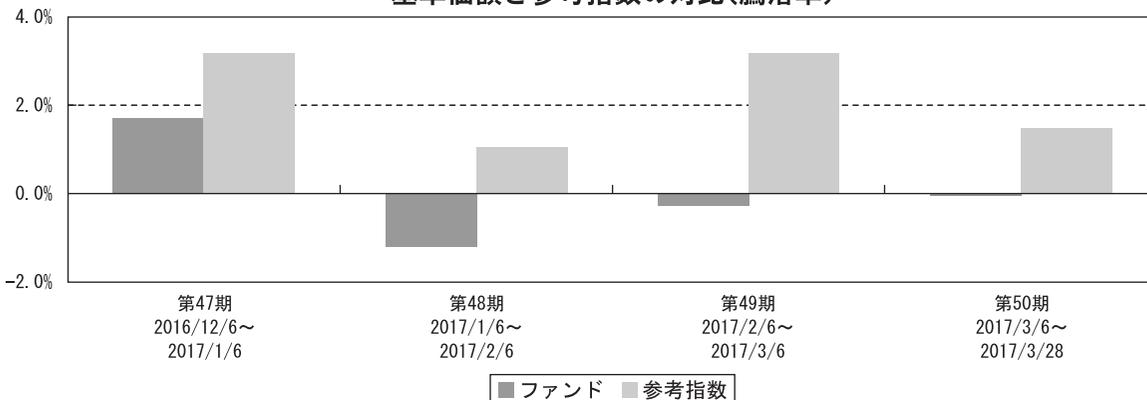
＜第9作成期（第47期～第50期：2016年12月7日～信託終了日）＞

償還価額は当作成期首に比べ0.6%の上昇となりました。

- ・プラス要因となった主な銘柄はSEAFCO PCL-NVDRです。
- ・マイナス要因となった主な銘柄はTONGDA GROUP HOLDINGS LTDです。
- ・なお、繰上償還決定後、償還に向けて保有株式を順次売却しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について（第47期～第50期：2016/12/7～信託終了日）

基準価額と参考指数の対比(騰落率)



- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数はMSCI AC アジア（除く日本）インデックス（円換算ベース）です。
- ・なお、設定来の基準価額は14.9%（分配金再投資ベース）の上昇、参考指数は23.4%の上昇となりました。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、第15期から第19期、第27期から第32期、第42期から第43期は、各期5円の分配とし、その他の期につきましては見送りとさせていただきます。信託期間中、累計で65円の分配を行わせていただきました。

【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第47期	第48期	第49期
	2016年12月7日～ 2017年1月6日	2017年1月7日～ 2017年2月6日	2017年2月7日～ 2017年3月6日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%	— —%	— —%
当期の収益	—	—	—
当期の収益以外	—	—	—
翌期繰越分配対象額	4,641	4,641	4,641

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

償還価額

<三菱UFJ アジア好配当株式ファンド（毎月分配型）>
償還価額は11,425円31銭となりました。

信託期間中はご愛顧を賜り、誠にありがとうございました。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2016年12月7日～2017年3月28日）

項 目	第47期～第50期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	円 51 (25) (25) (2)	% 0.450 (0.217) (0.217) (0.017)	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率× （作成期中の日数÷年間日数） ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書 等の作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等 の対価 ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	25 (25)	0.218 (0.218)	(b) 売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	18 (18)	0.160 (0.160)	(c) 有価証券取引税＝作成期中の有価証券取引税÷作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用)	35 (35) (0)	0.304 (0.303) (0.001)	(d) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	129	1.132	
作成期中の平均基準価額は、11,423円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年12月7日～2017年3月28日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第47期～第50期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アジア好配当株式マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 469,186	千円 572,498

○株式売買比率

(2016年12月7日～2017年3月28日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第47期～第50期	
	アジア好配当株式マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	561,759千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	526,865千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.06	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2016年12月7日～2017年3月28日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ アジア好配当株式ファンド（毎月分配型）>

該当事項はございません。

<アジア好配当株式マザーファンド>

区 分	第47期～第50期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	百万円 8	百万円 8	% 100.0	百万円 553	百万円 54	% 9.8

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	第47期～第50期
売買委託手数料総額 (A)	1,243千円
うち利害関係人への支払額 (B)	180千円
(B) / (A)	14.5%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券です。

○ 自社による当ファンドの設定・解約状況

作成期首残高(元本)	当作成期設定元本	当作成期解約元本	償還時残高(元本)	取引の理由
百万円 500	百万円 —	百万円 —	百万円 500	当初設定時における取得

○ 組入資産の明細

(2017年3月28日現在)

信託終了日現在、有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘	柄	第46期末	
		口	数
アジア好配当株式マザーファンド		千口 469,186	

○ 投資信託財産の構成

(2017年3月28日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 571,769	% 100.0
投資信託財産総額	571,769	100.0

○資産、負債、元本及び基準（償還）価額の状況

項 目	第47期末	第48期末	第49期末	償 還 時
	2017年1月6日現在	2017年2月6日現在	2017年3月6日現在	2017年3月28日現在
	円	円	円	円
(A) 資産	580,785,964	573,837,821	572,184,519	571,769,876
コール・ローン等	1,965,605	2,011,366	1,933,707	571,769,876
アジア好配当株式マザーファンド(評価額)	578,660,812	571,780,654	570,205,141	—
未収入金	159,547	45,801	45,671	—
(B) 負債	717,730	715,970	641,873	504,306
未払信託報酬	715,831	714,070	640,174	502,256
未払利息	2	2	2	723
その他未払費用	1,897	1,898	1,697	1,327
(C) 純資産総額(A-B)	580,068,234	573,121,851	571,542,646	571,265,570
元本	500,000,000	500,000,000	500,000,000	500,000,000
次期繰越損益金	80,068,234	73,121,851	71,542,646	—
償還差益金	—	—	—	71,265,570
(D) 受益権総口数	500,000,000口	500,000,000口	500,000,000口	500,000,000口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,601円	11,462円	11,431円	—
1万口当たり償還価額(C/D)	—	—	—	11,425円31銭

○損益の状況

項 目	第47期	第48期	第49期	第50期
	2016年12月7日～ 2017年1月6日	2017年1月7日～ 2017年2月6日	2017年2月7日～ 2017年3月6日	2017年3月7日～ 2017年3月28日
	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 54	△ 53	△ 33	△ 749
受取利息	3	4	2	—
支払利息	△ 57	△ 57	△ 35	△ 749
(B) 有価証券売買損益	10,503,750	△ 6,230,362	△ 937,301	227,256
売買益	10,504,293	275	—	228,084
売買損	△ 543	△ 6,230,637	△ 937,301	△ 828
(C) 信託報酬等	△ 717,728	△ 715,968	△ 641,871	△ 503,583
(D) 当期損益金(A+B+C)	9,785,968	△ 6,946,383	△ 1,579,205	△ 277,076
(E) 前期繰越損益金	70,282,266	80,068,234	73,121,851	71,542,646
(F) 計(D+E)	80,068,234	73,121,851	71,542,646	—
(G) 収益分配金	0	0	0	—
次期繰越損益金(F+G)	80,068,234	73,121,851	71,542,646	—
償還差益金(D+E+G)	—	—	—	71,265,570
分配準備積立金	232,053,539	232,053,539	232,053,539	—
繰越損益金	△151,985,305	△158,931,688	△160,510,893	—

(注) (B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 500,000,000円
 作成期中追加設定元本額 0円
 作成期中一部解約元本額 0円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1,142,531円です。

②分配金の計算過程

項 目	2016年12月7日～ 2017年1月6日	2017年1月7日～ 2017年2月6日	2017年2月7日～ 2017年3月6日
費用控除後の配当等収益額	147,861円	—円	—円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円
収益調整金額	—円	—円	—円
分配準備積立金額	231,905,678円	232,053,539円	232,053,539円
当ファンドの分配対象収益額	232,053,539円	232,053,539円	232,053,539円
1万口当たり収益分配対象額	4,641円	4,641円	4,641円
1万口当たり分配金額	—円	—円	—円
収益分配金金額	—円	—円	—円

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2013年2月18日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2017年3月28日			資産総額	571,769,876円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	504,306円	
				純資産総額	571,265,570円	
受益権口数	500,000,000口	500,000,000口	一口	受益権口数	500,000,000口	
元本額	500,000,000円	500,000,000円	－円	1万円当たり償還金	11,425円31銭	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金		
				金額	分配率	
第1期	500,000,000円	488,403,337円	9,768円	0円	0.00%	
第2期	500,000,000	498,776,849	9,976	0	0.00	
第3期	500,000,000	535,158,821	10,703	0	0.00	
第4期	500,000,000	514,023,816	10,280	0	0.00	
第5期	500,000,000	496,575,722	9,932	0	0.00	
第6期	500,000,000	491,403,902	9,828	0	0.00	
第7期	500,000,000	495,070,572	9,901	0	0.00	
第8期	500,000,000	503,368,988	10,067	0	0.00	
第9期	500,000,000	513,198,090	10,264	0	0.00	
第10期	500,000,000	531,731,422	10,635	0	0.00	
第11期	500,000,000	523,353,932	10,467	0	0.00	
第12期	500,000,000	483,560,789	9,671	0	0.00	
第13期	500,000,000	513,256,189	10,265	0	0.00	
第14期	500,000,000	530,427,305	10,609	0	0.00	
第15期	500,000,000	515,470,422	10,309	5	0.05	
第16期	500,000,000	537,841,274	10,757	5	0.05	
第17期	500,000,000	556,015,739	11,120	5	0.05	
第18期	500,000,000	556,899,514	11,138	5	0.05	
第19期	500,000,000	580,344,884	11,607	5	0.05	
第20期	500,000,000	570,605,139	11,412	0	0.00	
第21期	500,000,000	596,008,192	11,920	0	0.00	
第22期	500,000,000	639,199,441	12,784	0	0.00	
第23期	500,000,000	617,790,203	12,356	0	0.00	
第24期	500,000,000	627,802,323	12,556	0	0.00	
第25期	500,000,000	637,189,104	12,744	0	0.00	
第26期	500,000,000	651,686,940	13,034	0	0.00	
第27期	500,000,000	680,925,258	13,619	5	0.05	
第28期	500,000,000	705,189,657	14,104	5	0.05	
第29期	500,000,000	677,459,992	13,549	5	0.05	
第30期	500,000,000	646,222,668	12,924	5	0.05	
第31期	500,000,000	533,763,610	10,675	5	0.05	

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第32期	500,000,000円	556,548,432円	11,131円	5円	0.05%
第33期	500,000,000	594,317,289	11,886	0	0.00
第34期	500,000,000	580,760,189	11,615	0	0.00
第35期	500,000,000	541,791,212	10,836	0	0.00
第36期	500,000,000	506,043,205	10,121	0	0.00
第37期	500,000,000	518,206,669	10,364	0	0.00
第38期	500,000,000	510,658,747	10,213	0	0.00
第39期	500,000,000	492,417,545	9,848	0	0.00
第40期	500,000,000	502,358,552	10,047	0	0.00
第41期	500,000,000	485,449,648	9,709	0	0.00
第42期	500,000,000	520,004,821	10,400	5	0.05
第43期	500,000,000	538,558,434	10,771	5	0.05
第44期	500,000,000	540,073,301	10,801	0	0.00
第45期	500,000,000	530,312,386	10,606	0	0.00
第46期	500,000,000	570,282,266	11,406	0	0.00
第47期	500,000,000	580,068,234	11,601	0	0.00
第48期	500,000,000	573,121,851	11,462	0	0.00
第49期	500,000,000	571,542,646	11,431	0	0.00

○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金（税込み）	11,425円31銭
-----------------	------------

◆償還金は償還日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆課税上の取り扱い

- ・個人受益者の場合、償還価額から取得費（申込手数料（税込）を含みます。）を控除した利益（譲渡益）が譲渡所得等として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率による申告分離課税が適用されます。
- ・特定口座（源泉徴収選択口座）を利用する場合、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収され、原則として、申告は不要です。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

【お 知 ら せ】

- ①2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。
- ②全残存口数に対して受益者からの解約請求があり、約款第46条第1項に規定する「やむを得ない事情が発生」した場合に該当したため、繰上償還しました。
(2017年3月28日)

アジア好配当株式マザーファンド

《繰上償還(第5期)》信託終了日2017年3月27日

[計算期間：2016年12月7日～2017年3月27日]

「アジア好配当株式マザーファンド」は、この度、約款の規定に基づき、
3月27日に繰り上げて償還させていただきました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第5期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	わが国を除くアジアの株式（預託証券（DR）を含みます。）に投資し、中長期的な値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざします。 株式への投資にあたっては、配当利回りが市場平均を上回る銘柄の中から、配当の安定性および成長性、財務の健全性等に基づいて組入銘柄を厳選します。 株式の組入比率は原則として高位を保ちます。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 運用にあたっては、Mitsubishi UFJ Investment Services (HK) Limitedの投資助言を受けることとします。
主 要 運 用 対 象	わが国を除くアジアの株式を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCI AC アジア (除く日本) インデックス		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	期 中 騰 落 率	中 率 (円換算ベース)	期 中 騰 落 率	中 率				
(設定日) 2013年2月18日	円 銭	%		%	%	%	%	百万円
	10,000	—	10,000	—	—	—	—	498
1期(2013年12月6日)	10,758	7.6	10,767	7.7	99.1	—	—	530
2期(2014年12月8日)	13,159	22.3	13,299	23.5	98.1	—	—	637
3期(2015年12月7日)	12,158	△ 7.6	11,901	△ 10.5	96.1	—	—	579
4期(2016年12月6日)	12,126	△ 0.3	11,298	△ 5.1	95.1	—	—	568
(償還時)	(償還価額)							
5期(2017年3月27日)	12,201.88	0.6	12,326	9.1	—	—	—	570

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI AC アジア (除く日本) インデックスとは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除くアジアで構成されています。MSCI AC アジア (除く日本) インデックス (円換算ベース) は、MSCI AC アジア (除く日本) インデックスをもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCI AC アジア (除く日本) インデックスに対する著作権及びその他の知的財産権はすべて MSCI Inc. に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) M S C I A C ア ジ ア (除く日本) イ ン デ ッ ク ス (円換算ベース)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	信 託 券 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率				
(期 首)	円 銭	%		%	%	%	%	%
2016年12月6日	12,126	—	11,298	—	95.1	—	—	—
12月末	12,102	△0.2	11,365	0.6	92.9	—	—	—
2017年1月末	12,217	0.8	11,921	5.5	—	—	—	—
2月末	12,197	0.6	12,148	7.5	—	—	—	—
(償還時)	(償還価額)							
2017年3月27日	12,201.88	0.6	12,326	9.1	—	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

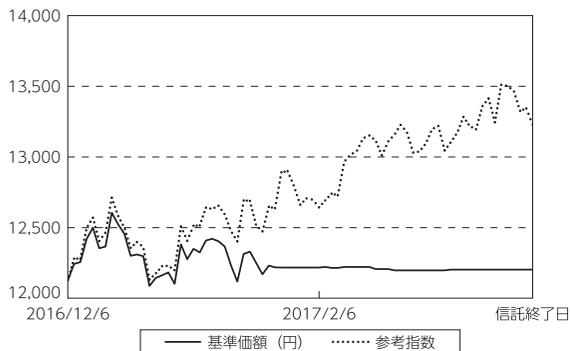
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

償還価額は期首に比べ0.6%の上昇となりました。

基準価額の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

- ・2016年12月上旬から信託終了日にかけては、中国経済が安定的に推移したことや東南アジア諸国の経済も緩やかな回復基調を維持したことから、市況は上昇しました。
- ・為替市況については、投資対象国・地域の通貨は、ニュー台湾ドルや韓国ウォンなどは円に対し上昇した一方で、フィリピンペソなどは下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・配当利回りが市場平均を上回る銘柄の中から、配当の安定性および成長性、財務の健全性などに基づいて組入銘柄を厳選しました。
- ・組入銘柄数については、期首については56銘柄でしたが、繰上償還決定後は保有株式を順次売却しました。
- ・アジア株式市況は9.1%上昇したものの、繰上償還決定後は保有株式を順次売却したことから、基準価額は0.6%の上昇にとどまりました。
- ・期首から繰上償還に向けた保有株式売却までの期間に、パフォーマンスに寄与、影響した主な銘柄は以下の通りです。

(上昇銘柄)

- ・ SEAFCO PCL—NVDR (タイ、資本財) : タイの建設・エンジニアリング会社です。政府によるインフラプロジェクト関連の受注を通じて、業績が堅調に拡大することを期待して、期首から保有しました。新規プロジェクトの受注獲得を受けて、業績の先行きに対する確度が高まったことから、株価は上昇しました。

(下落銘柄)

- ・ TONGDA GROUP HOLDINGS LTD (香港、テクノロジー・ハードウェアおよび機器) : 携帯電話やノートパソコン向けの高精度部品のサプライヤーです。中国ローカル携帯メーカー向けの出荷が堅調に推移すると考え、期首から保有しました。しかし、原材料価格の上昇に伴う利益率への影響などが懸念され、株価は下落しました。

●償還価額

償還価額は12,201円88銭となりました。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年12月7日～2017年3月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 27 (27)	% 0.218 (0.218)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	19 (19)	0.160 (0.160)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	37 (37)	0.303 (0.303)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合 計	83	0.681	
期中の平均基準価額は、12,172円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年12月7日～2017年3月27日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	香港	百株 —	千香港ドル —	百株 28,800	千香港ドル 17,600
	シンガポール	—	千シンガポールドル —	1,477	千シンガポールドル 388
	マレーシア	—	千マレーシアリンギット —	4,917	千マレーシアリンギット 770
	タイ	70	千タイバート 2,574	3,932	千タイバート 12,096
	インドネシア	—	千インドネシアルピア —	10,555	千インドネシアルピア 2,115,651
	韓国	—	千韓国ウォン —	105	千韓国ウォン 398,250
	台湾	—	千ニュー台湾ドル —	6,455	千ニュー台湾ドル 41,003

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2016年12月7日～2017年3月27日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	561,759千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	526,865千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.06

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2016年12月7日～2017年3月27日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	8	8	100.0	553	54	9.8

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	1,243千円
うち利害関係人への支払額 (B)	180千円
(B) / (A)	14.5%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券です。

○組入資産の明細

(2017年3月27日現在)

信託終了日現在、有価証券等の組入れはございません。

外国株式

銘柄	期首(前期末)	
	株	数
(香港)		百株
SUN HUNG KAI PROPERTIES	40	
CHINA PETROLEUM & CHEMICAL-H	1,400	
HENDERSON LAND DEVELOPMENT	120	
HANG SENG BANK LTD	80	
CHINA MOBILE LTD	130	
ANHUI CONCH CEMENT CO LTD-H	265	
LEE & MAN PAPER MANUFACTURIN	600	
PICC PROPERTY & CASUALTY-H	420	
CHINA CONSTRUCTION BANK-H	4,300	
MINTH GROUP LTD	280	
BANK OF CHINA LTD-H	3,750	
IND & COMM BK OF CHINA-H	1,410	
GUANGDONG INVESTMENT LTD	840	
SANDS CHINA LTD	232	
LONGFOR PROPERTIES	235	
CHINA STATE CONSTRUCTION INT	480	
CHINA GALAXY SECURITIES CO-H	540	
TONGDA GROUP HOLDINGS LTD	3,800	
CHINA VANKE CO LTD-H	169	
TK GROUP HOLDINGS LTD	1,480	
CHEUNG KONG PROPERTY HOLDING	149	
BEST PACIFIC INTERNATIONAL H	900	
JIANGNAN GROUP LTD	4,680	
FAIRWOOD HOLDINGS LTD	100	
NAMESON HOLDINGS LTD	2,400	
小計	株数	28,800
	銘柄数	25
(シンガポール)		
OVERSEA-CHINESE BANKING CORP	128	
UNITED OVERSEAS BANK LTD	72	
SHENG SIONG GROUP LTD	1,277	
小計	株数	1,477
	銘柄数	3
(マレーシア)		
PADINI HOLDINGS BERHAD	710	
SKP RESOURCES BHD	1,547	
TIONG NAM LOGISTICS HOLDINGS	1,618	
MITRAJAYA HOLDINGS BHD	1,042	
小計	株数	4,917
	銘柄数	4

銘柄	期首(前期末)	
	株	数
(タイ)		百株
ADVANCED INFO SERVICE-NVDR		282
SIAM COMMERCIAL BANK P-NVDR		60
SEAFCO PCL-NVDR		3,520
小計	株数	3,862
	銘柄数	3
(インドネシア)		
TELEKOMUNIKASI INDONESIA PER		1,626
TAMBANG BATUBARA BUKIT ASAM		678
TOTAL BANGUN PERSADA		8,251
小計	株数	10,555
	銘柄数	3
(韓国)		
KOREA ELECTRIC POWER CORP		14
HYUNDAI MOTOR CO		2
POSCO		2
SHINHAN FINANCIAL GROUP LTD		15
KT&G CORP		5
SK INNOVATION CO LTD		3
DGB FINANCIAL GROUP INC		62
小計	株数	105
	銘柄数	7
(台湾)		
FORMOSA PLASTICS CORP		320
HON HAI PRECISION INDUSTRY		703
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC		800
CATHAY FINANCIAL HOLDING CO		660
ADVANCED SEMICONDUCTOR ENGR		390
CHUNGHWA TELECOM CO LTD		140
MEGA FINANCIAL HOLDING CO LT		1,270
FIRST FINANCIAL HOLDING CO		1,970
ST SHINE OPTICAL CO LTD		30
VOLTRONIC POWER TECHNOLOGY		51
BON FAME CO LTD		120
小計	株数	6,455
	銘柄数	11
合計	株数	56,171
	銘柄数	56

○投資信託財産の構成

(2017年3月27日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 570,112	% 100.0
投資信託財産総額	570,112	100.0

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2017年3月27日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	570,112,780
コール・ローン等	570,112,780
(B) 負債	702
未払利息	702
(C) 純資産総額(A-B)	570,112,078
元本	467,232,921
償還差益金	102,879,157
(D) 受益権総口数	467,232,921口
1万口当たり償還価額(C/D)	12,201円88銭

<注記事項>

- ①期首元本額 469,186,431円
 期中追加設定元本額 0円
 期中一部解約元本額 1,953,510円
 また、1口当たり純資産額は、期末1,220,188円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)
 三菱UFJ アジア好配当株式ファンド(毎月分配型) 467,232,921円

【お 知 ら せ】

当該投資信託を投資対象とする全ての投資信託が償還となるため、繰上償還しました。
 (2017年3月27日)

○損益の状況 (2016年12月7日～2017年3月27日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,152,757
受取配当金	1,157,170
受取利息	2,172
その他収益金	30,529
支払利息	△ 37,114
(B) 有価証券売買損益	4,132,039
売買益	14,075,826
売買損	△ 9,943,787
(C) 保管費用等	△ 1,729,177
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,555,619
(E) 前期繰越損益金	99,756,759
(F) 解約差損益金	△ 433,221
償還差益金(D+E+F)	102,879,157

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。